



南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <https://www.nerima-tky.ed.jp/minamigaoka-j/>

令和4年度 第9号 令和5年1月16日発行



「今、できることを尽くす」ために

校長 宮田 健史

学校には、日本スポーツ協会から毎月1回、内外の様々なスポーツや大会の結果、選手の活躍が見やすくまとめられているニュースと、大小様々なチームやアスリートのフェアプレーを紹介する掲示物が届きます。毎月、これらが掲示されるのを楽しみにしている生徒も、多いと思います。

昨年12月のフェアプレーの紹介に、プロセラーの白石康次郎さんが取り上げられていました。内容は、2020年11月に行われた、4年に1度開催される単独無寄港世界一周ヨットレース「ヴァンデ・グローブ」での出来事です。「ヴァンデ・グローブ」とは、全長約18mのヨットにたった一人で、フランスの大西洋岸の港町を出発し、無寄港で地球を反時計回りに一周して元の港に戻ってくるヨットレースです。ヨットレースの中でも一番困難なレースとして有名で、スタートからゴールまでは約100日もかかり、2020年の大会では、約1/4がリタイヤしたそうです。

記事では、白石さんはスタート直後強風でメインセール（一番大きな帆）が裂けてしまうアクシデントに見舞われます。これまでセールが裂けて完走した選手は誰もいない、リタイヤか・・・と思われましたが、白石さんは地上チームと連絡を取り、セールをヨット上で一週間かけて修復し、その後レースに復帰。94日間で完走しました。白石さんとサポートチームが共に困難を乗り越えた姿を記事にしたものです。

この記事最後の白石さんの言葉がとても気に入っています。それは「まずは現実を受け入れること」、そして「どうしようかと、チームで協力して考えること」です。

私はこの白石さんの言葉を聞いて、本校の学校生活の合い言葉である「あじみこし」の「し（姿勢）」に、「失敗から学ぶ」を入れて欲しいと、改めて思いました。これまで私が呼びかけてきた理由は、①失敗は行動した結果である。自ら何らかの行動をして欲しい。②行動すれば失敗はつきもの。学校がお互いの失敗を許せる安心した場となって欲しい。③学校が失敗を通して学ぶ場、成長できる場となって欲しい。という願いからです。

失敗から学ぶときにとても大切なことは、まず現実を受け入れることです。上手くいかなかったこと、自分の予想と異なる悪い結果は自分が起こしたことでありと受け入れる、認めることから始まります。辛く厳しいことです。しかし、自分事とすることは、次に大きく学べる大切な第一歩です。

そして次に、チームで協力しながらできることを考える。今できることを尽くすために、動くことです。生徒にとってチームは、保護者であり担任や教職員であり、部活動の仲間や級友です。保護者の皆様や教職員にとっても、それぞれの立場で同じように相談したり、力を分け与えたりできるチームがあるはずで、チームとなった仲間とともに、今できることや真に願っている状況を実現するために考え、工夫して、新たな考えや行動につなげていく。新たな考えや行動ができるのは、失敗から学び新しく成長した自分がそこにいるからと考えます。

3学期始業式では、「学びは自分が変わることであり、それが成長することである。そのためには、動く・活動する、何かをすることが大切である。この1年、何か活動する1年にしたい。」と生徒たちに話しました。

今年は、教育活動も以前に近い姿で行えることが増えてくるかと思っています。新しい学びの場が増えていきます。楽しみです。今年もよろしくお祈りします。



取り上げた日本スポーツ協会（JSPQ）フェアプレーニュースは、ウェブで「JSPQ フェアプレーニュース」と検索すると、簡単に見つかります。

【3学期始業式】

17日間の冬休みが明け、1月10日（火）に本校3学期の始業式を行いました。感染症の勢いが収まらぬ中、無事に全校生徒が参集し、気持ちも新たに再スタートを切りました。残り3か月で3年生は卒業、1・2年生は進級となります。今学期は、令和5年度の0学期として、自分を更に成長させる3か月であってほしいと願っています。



【3年生の3階フロアに…】

いよいよ3年生は、春からの新しい道へ向かって、ハードルに直面する時期を迎えました。

3階の廊下には新年の各自の目標を絵馬に見立てて掲示しました。また、階段の踊り場には冬休みの一句が張り出されました。3年生のとても素直な気持ちが伝わってきます。

健康に気をつけて、この時期を乗り切りましょう。応援しています。



中学最後の冬休み、心模様ほかり〜
*スライション 塾に行く道 初日の出
*初夢は 富士見台にて 茶をすす
*大晦日 睡魔と戦う 歌合戦 (大沢)
*落ち葉踏み 体感9度 急かす足
*大晦日 学びの山が 積もりつつ
*お正月 我らは今より 先を見てます
*映すと みんな僕から 離れてく
*初日の出 光り輝く 思いのせ (高橋)
*勉強中 音楽聴くと 出口なし (今?)
*テレビ見る 夢を重ねる 箱根駅伝

【「いじめ防止標語」入賞】

練馬区教育委員会・練馬区立中学校校長会などが主催する「いじめ一掃プロジェクト」の一環で募集された「令和4年度 いじめ防止標語・中学校の部」において、本校2年生の作品が入賞しました。南が丘中学校へ集う皆さんが、安心して学校生活を送れるよう、今後も努力を続けましょう。

いじめる子 君が一番 弱いんだ

2年B組 さん

【令和4年度 連合書き初め展】

教室には冬休みの課題である書き初めが掲示されました。この中から選考された作品は、練馬区小中学校連合書き初め展に出品されます。区内の力作をぜひご鑑賞ください。

会期 : 令和5年1月28日(土)・29日(日)
時間 : 10時~18時(入場は17時30分まで)
会場 : 練馬区立美術館 2階展示室1・2
(西武池袋線「中村橋」駅下車・徒歩3分)



【柴田先生、ありがとう！】

本校の国語科（2年副担任・陸上部顧問）の柴田七生教諭が1月17日（火）より産休に入ります。授業や部活動、委員会だけでなく、生徒タブレットPCの導入に関わる準備や活用方法など、本校ICTの推進に大きく貢献してくださいました。ぜひお体に気をつけてお過ごしください。後任として、令和3年度まで本校に勤務していた山田典子教諭が着任されます。

●柴田先生よりメッセージ●

南が丘中学校へ赴任してから4年、毎日本当に楽しく通うことができました。挑戦を恐れず、自分らしく働くことができたのは、ここで出会えた全ての人のお陰だと思っています。お別れは寂しいですが、生まれてくる子にも、素敵な南が丘中学校のことをたくさん話してあげようと思います。

明るく素直な生徒の皆さん、温かく見守ってくださった保護者や地域の方々、教職員の皆様、一人一人に伝えたいところですが、この場をお借りして、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。また会える日を楽しみにしています。

【令和5年度 入学準備説明会】

2月10日（金）14時より、本校へ入学予定の新入生保護者を対象に入学準備説明会を実施いたします。入学にあたり、中学校生活についてご理解いただくとともに、入学に向け必要な準備事項についてご確認いただくことを目的としております。近隣小学校（南が丘小・南田中小・石神井東小）の6年生保護者様には、小学校を通じてお知らせを配布いたしました。また、本校ホームページでも告知をしております。内容をご確認いただき、対象の保護者の方はぜひご出席くださいますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、南が丘中学校職員室（03-3904-5782）にお問い合わせください。

